◆推定損傷主原因	**化学的侵食・溶出**
◆考えられる他の原因	凍害，施工不良，溶出
◆地域	北海道　沿岸部　厳寒～寒冷
◆部位	防波堤
◆供用年数	不明
◆判定理由ほか	小樽港の防波堤の上に立てられた波よけの壁。写真では表面のモルタルが無くなり粗骨材が荒々しく露出している。原因は海水中の硫酸などの影響と凍結融解作用が考えられたが，この構造物の全てが劣化しているわけではなく，同じ部材で劣化を受けていないものもあるため，作製時の初期強度や養生が極端に悪いなどの施工不良も考えられる．

無断転載を禁じます。論文等への引用許可については以下へお問い合わせください。
東北大学インフラマネジメント研究センター　office-imc@cm.civil.tohoku.ac.jp